

第1回神奈川県フットサルマスターズリーグ (OVER39)

大会募集要項 b

- 1 大会名称 第1回神奈川県フットサルマスターズリーグ (OVER39)
- 2 主催 一般社団法人神奈川県サッカー協会
- 3 主管 一般社団法人神奈川県サッカー協会 第1事業Gフットサル部会・神奈川県フットサル連盟
- 4 協賛 **株式会社ウインスポーツ、株式会社ENフットサルショップRODA、株式会社ロンヨンジャパン**
- 5 期日 2019年 10月上旬 ~ 2020年 2月末日 (予定)
- 6 会場 神奈川県フットサル連盟公認 民間フットサル施設
- 7 参加資格
- (1) 「フットサル1種」として公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「日本協会」とする。) に加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - (2) 1980年4月1日以前に生まれた日本在住者。(2019年4月1日時点で満年齢39歳以上の者)
 - (3) 選手は、Fリーグ、地域フットサルリーグ、都道府県フットサルリーグに他のチームで参加していないこと。
 - (4) 選手登録人数は、7名以上20名とし、役員は1名以上(監督)8名までとする。
 - (5) 外国籍選手は、1チームに3名までの登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。
 - (6) チームの活動拠点が神奈川県にあること。(神奈川県在住、在学、在勤務者が7割以上いること。)
 - (7) 日本協会認定のフットサル4級以上の審判員を必ず2名以上帯同していること。
※2019年度は実施しない。
 - (8) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
 - (9) チームより2名以上が、AED講習会に参加できること。
※リーグ戦前に講習会の実施予定
- 8 選手登録
- (1) 1チームあたり5名までの35歳以上(登録年度の4月1日時点で満34歳)40歳未満のアンダーエイジ選手の登録を認める。上記条件を満たしたアンダーエイジ選手を『フットサル大会登録票』により事前に登録することができ、運営委員会に承認された選手のみが試合に出場する資格を得る。なお、アンダーエイジ選手はピッチ上に1名を超えて動じにプレーすることはできない。※区別のため、アンダーエイジ選手のパンツ色を限定する。色については別途定める。
 - (2) 参加資格に疑義がある場合には神奈川県フットサル連盟が裁定する。
- 募集チームは12チームとする。
- 9 競技形式
- (1) 12チーム総当たり1回戦とする。
※チーム数が定数に満たない場合は、競技方法の変更もあり得る。
 - (2) 順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、分け1、負け0、不戦敗-1とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ア) 当該チーム間の対戦成績
 - イ) 当該チーム間の得失点差
 - ウ) 当該チーム間の総得点数
 - エ) グループ内での総得失点差
 - オ) グループ内での総得点数
 - カ) 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
 - ①イエローカード1枚 1ポイント
 - ②イエローカード2枚によるレッドカード 3ポイント
 - ③レッドカード1枚 3ポイント
 - ④イエローカード1枚に続くレッドカード 4ポイント
 - キ) 抽選※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームの事である。
 - (3) 放棄試合が発生した場合、不戦勝チームに得点3点を付し、不戦敗チームには得点0点を付す。

10 競技規定

大会実地年度の日本協会フットサル競技規則による。但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。

- (1) ピッチサイズ：原則として、30m~40m×17m~20m
- (2) ボール
日本協会検定球を使用する。（試合球の準備は、一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会（以下「県協会フットサル部会」とする）が行う。
- (3) 競技者の数
 - ①交代要員の数：9名以内
 - ②ベンチに入ることができる人数：15名以内（交代要員9名以内、役員6名以内）
 - ③ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (4) 競技者の用具
 - ①ユニフォーム
ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は、正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを日本協会フットサル大会登録票に記載し、各試合に必ず携帯すること。
（フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも）
※FP副のユニフォーム色は、白色とする。FP、GLともグレー色の使用は不可とする。
※2019年度については、1着でも認める。
ア) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
イ) ゴールキーパーがトラウザー（スウェット）を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとする。
ウ) タイツの使用は認めない。
エ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認められない。フィールドプレーヤーは1番を付けることができない。必ず、本大会の日本協会フットサル大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。
オ) フィールドプレーヤーとして出場していた選手がゴールキーパーに替わる場合、その試合でゴールキーパーが着用していたシャツと同一の色彩およびデザインで、且つ自分自身の背番号のついたもの着用すること。
カ) ユニフォームの色、選手番号およびデザインについて、参加申込締切日以降の変更は認めない。
キ) シャツの前面、背面に日本協会フットサル登録票に記載した選手番号をつけること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。
ク) ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
ケ) その他の事項については、日本協会「ユニフォーム規定」に則る。
 - ② シューズ
フットサルシューズ及びトレーニングシューズとする。
（スパイクシューズについては認めない）
 - ③ ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
* ビブスはFP・GKユニフォームの色と重ならない2色を用意すること。
尚、ユニフォームが1着の場合のビブスは番号付きの物を人数分用意すること。
- (5) 試合時間
試合時間は、24分間（前後半12分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- (6) 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能または中止となった場合（不戦敗等）には、その帰責事由によるチームは0対3で敗戦したものとみなす。
- (7) チーム役員については、事前に大会登録されている最大8名の中から6名を越えないチーム役員が、試合登録され、ベンチに入ることが認められる。
なお、ベンチ入りする役員は、スタッフ証を正面から見えるところに、透明ケースに入れ、首からかけること。不備な役員は、ベンチ入りできないものとする。
- (8) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。
なお、ベンチ入りする役員は、スタッフ証を正面から見えるところに、透明ケースに入れ、首からかけること。不備な役員は、ベンチ入りできないものとする。
- (9) 競技開始前（審判によるエキップメントチェック）に不在な者は、ベンチ入りを認めない（役員・コーチ等）も同様とする。

11 懲罰

- (1) 本大会期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を県協会フットサル規律フェアプレー部会長が決定する。
- (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

12 組合せ

代表者会議時に抽選において決定する。

13 参加申込

- (1) 参加希望チームは、下記の手続きをおこなうこと。
参加表明(申込)は、KFF大会登録票に必要事項を入力しメールにて下記のアドレスまで送ること。
http://kanagawa-futsal-fed.org/master's/masters_top.html
原本は、代表者会議時に(代表者サイン入り)を提出すること。
申込み用アドレス※件名に大会名(マスターズリーグ)とチーム名を入れること。
✉: master@kanagawa-futsal-fed.org
- (2) 申込締切日: 2019年 9月 15日(日) 必着
- (3) 参加の可否は、2019年 9月 16日(月)に、県フットサル部会ホームページにて発表する。
※参加決定チームは、代表者会議に出席すること。

14 登録手続き

- (1) 参加決定チームは、下記の手続きを行なうこと
 - ① 2019年度Web(JFA)登録手続きを完了させること
期限: 2019年 9月 17日(火)
 - ② 参加決定後 9/24(火)~10/1(火)
登録費
 - ・JFAチーム登録費 = 3,000円
 - ・JFFチーム登録費 = 2,000円
 - ・FAKJチーム登録費 = 2,000円
 - ・機関紙購読料 = 5,000円
 - ・監督登録費 = 2,000円
 - ・個人登録料 = @5,300円×登録選手数登録費振込期限 = 10月 1日(火) 12時まで
 - ③ 大会エントリー
期限: 2019年 10月 1日(月)~ 10月 5日(金) 23時まで
※大会エントリー方法は登録書類内の「新KICKOFF大会エントリー参加チーム向けガイド」をご参照ください。

15 登録変更

- (1) 選手: 10名の追加を上限として認める。
- (2) 役員: 5名の追加を上限として認める。
その場合、前述の参加資格を満たし、且つ当リーグ繋がる(都道府県を含む)他チームとして登録されていないことを条件とする。
- (4) 変更受付期間は下記の年間 1回とする。(※現在2回目以降の追加登録期間検討中)
① 2019年 10月 28日~ 11月 1日 (エントリーシステム入力可能期間)
- (5) ユニフォーム・背番号の変更は認めない。

16 参加料

8,000円×試合数 ※2018年度3部リーグの参加費参考
※参加料の振込先および振込期限は、代表者会議でご連絡します。

17 代表者会議

- (1) 期日：2019年 10月 6日（日）16時30分～18時00分
- (2) 会場：シンコースポーツ寒川アリーナ（寒川総合体育館）3階会議室C
- (3) 持参するもの
 - ① フィールドプレーヤーおよびゴールキーパーのユニフォーム（正・副）
 - ② 公益社団法人日本サッカー協会フットサル大会登録票
※選手個人登録番号記入（必ず記入願います）・代表者のサイン（自署）・印入りの原本
 - ③ 参加申込承諾書兼プライバシーポリシー同意書・代表者にサイン（自署）入り原本
 - ④ 2019年度の審判員証の写し（写真が貼ってあるもの）

※代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。

18 選手証

- (1) 各チームは、日本協会発行の電子選手登録証の写しまたは、登録選手一覧(写真入り)タブレットでの表示（写真が貼っている前日又は、当日印刷）を用意すること。
マッチコーディネーションミーティング及び試合会場に持参すること。
※登録が確認できない場合は、試合に出場できない。
- (2) KFFスタッフ証（写真付き）

19 表彰

- (1) 優勝チーム
※表彰対象チームは必ず、年度末の表彰式典に2名参加すること。

20 審判及びオフィシャル審判及びオフィシャル

- (1) 審判は、県協会審判部会より主審・第2審判を派遣する。
- (2) オフィシャル等は、割当担当チームが行う。

21 その他

- (1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、規律部会に諮り、その選手またはチームの処分を、県協会フットサル規律フェアプレー部会長が決定する。
- (2) 各試合の**60分**前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行なう。但し大会日第一試合のMCMについては、この限りではない。
遅刻についての判定は、1項により決定する。
- (3) 傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすること。
- (4) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て県協会フットサル部会に帰属する。
また、肖像権等の使用は、前記フットサル部会の承認を必要とする。なお、試合等を撮影する場合、試合当日、大会本部で申請・許可を受けること。
※観戦者の撮影は禁止とし、参加チーム関係者の撮影は、1チーム動画1台・写真1台を限度にスタンド又は、指定した場所にて行える。
- (5) その他については運営要項に定める。

22 問い合わせ先

メールアドレス：master@kanagawa-futsal-fed.org
連盟ホームページ：http://kanagawa-futsal-fed.org/
本大会窓口：大畑 080-7030-0018